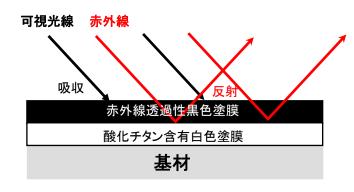
OSAKA / 本社営業部 TEL: (06)6208-6411 TOKYO / 東京支店 TEL: (03)3275-0816

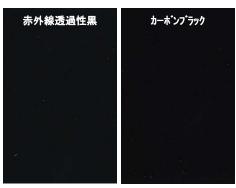


複層塗膜中におけるTITANIX JR-1000遮熱効果

●複層コート黒色塗膜のプライマー層の赤外線反射モデル

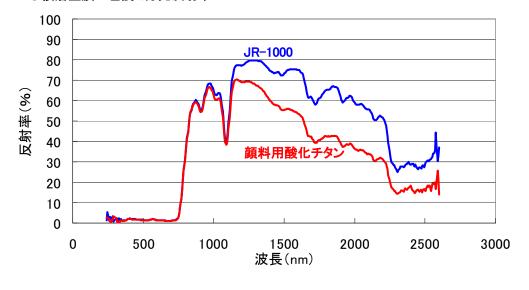
●赤外線透過性黒とカーホンプラック使用塗膜の色



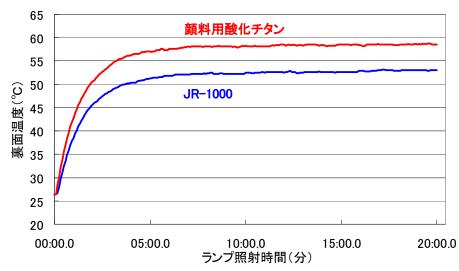


	トップ	アンダー	色調			日射反射率(%)		
			L	а	b	380~ 780nm	780 ~ 2500nm	300∼ 2500nm
	赤外線 透過性黒	JR-1000	8.7	-0.4	0	1.6	66.3	30.4
	1	顔料用 酸化チタン	8.7	-0.4	0	1.5	52.5	26.1
	カーホ`ン フ`ラック	顔料用 酸化チタン	5.4	-0.4	-0.2	0.9	1.0	1.0

●複層塗膜の色調と分光反射率



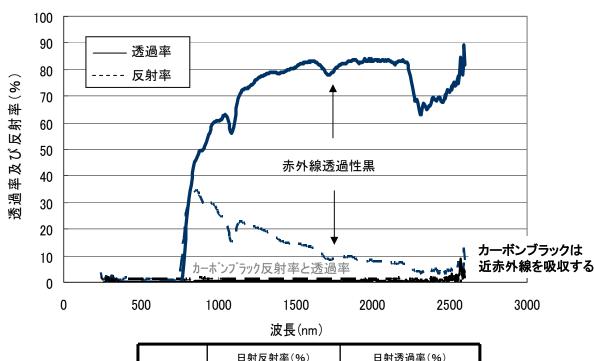
●複層塗膜の遮熱性試験





複層塗膜中におけるTITANIX JR-1000遮熱効果

●赤外線透過性黒とカーボンプラックの反射率及び透過率



	日射反射率(%)			日射透過率(%)			
	380~ 780nm	780 ~ 2500nm	300 ∼ 2500nm	380~ 780nm	780 ~ 2500nm	300∼ 2500nm	
赤外線 透過性黒	1.3	16.8	11.6	0	73.6	30.1	
カーホンフ・ラック	1.3	1.5	1.4	0	0.4	0.2	

●遮熱試験塗料配合·塗装条件

1)塗料作製手順

a)トップコート(濃度10PHR)

分散	配合量
赤外線透過性黒顔料※又はカーボンプラック	5
ベッコゾールJ-524 (N.V. 50) ※2	12
キシレン/n-プタノール = 8/2	12
1 %シリコン	1
塗料化	配合量
^*ッコゾールJ-524 (N.V. 50) ※2	46.3
スーパーへ*ッカミンJ-820 (N.V. 75) ※2	25

b) アンダーコート (濃度100PHR)

カノファ コード (版及100円1111)	
分散	配合量
酸化チタン	50
ベッコゾールJ-524 (N.V. 50) ※2	12
キシレン/n-プタノール = 8/2	12
1 %シリコン	1
塗料化	配合量
ベッコゾールJ-524 (N.V. 50) ※2	46.3
スーパ [°] ーベッカミンJ-820 (N.V. 75) ※2	25

※1有機顔料透過性黒

赤顔料:アゾレット (大日精化工業㈱製 8040): 青顔料:フタロシアニンブルー(DIC㈱製 FastogenBlueTGR)

※2 DIC(株) 製

2)塗装

塗装方法: バーコーター

被塗装板: HT板 膜厚: 40 μ m